

**ジャパンオープン2019 (50m) エントリー手順指示書
(公財)東京都水泳協会登録団体用)**

■WEB-SWMSYSでの操作

本年度競技者登録

所定手続きに従って、本年度の競技者登録を完了してください。
学年、ローマ字氏名、国籍について、入力内容を確認してください。

エントリーデータの作成

「加盟団体の大会」欄に表示される「(★東京) ジャパンオープン2019」を使用して、通常の競技会と同じく、エントリー種目・申込み記録の登録を行ってください。
(大会コード 1319902)

団体略称のルールについて

日本水泳連盟主催の競技会では、登録団体略称(全角6文字)につきましては、全角・半角文字を織り交ぜて、全角6文字分として使用可能です。

ナショナル標準記録突破者の特例出場について

日本水泳連盟のホームページ掲載の「2020年東京オリンピック競技大会対策 中学生・高校生特別出場枠について」をよく読んで、エントリー手続きを行ってください。**対象は中学2年～高校3年。**

ドーピング・コントロール手続 同意書の提出について

競技会当日に未成年者(18歳未満)の場合は、ドーピング・コントロール手続きに関しての保護者の同意書が必要です。日本選手権に出場していない競技者で、大会当日18歳未満の方は、申し込みと同時に、保護者並びに競技者が署名・押印した同意書を提出してください。

所属の並記について

2015年度より、第一区分・第二区分の両団体名称をプログラム等に記載することが出来るようになりました。並記を希望する競技者は、別途、**競技会毎に**、2団体並記申請書を提出してください。並記を希望する登録団体からも、競技者登録を完了する必要があります。

確認書の印刷

→ 競技会申し込み(エントリーTIME)一覧表

競技者氏名の右側に、学種・学年が印字されますので、確認してください。

→ 集計表

「付添票」欄に有料分の必要枚数を入力してください。5名迄毎に1枚の無料分は含みません。

■提出物の確認

- | | | |
|--|-------|--------------------|
| 1) 登録団体申込書 | | 1枚 |
| 登録団体申込用紙に、必要事項を記入してください。
申込責任者の連絡先は、大会当日の連絡先をお書きください。 | | |
| 2) 競技会申し込み(エントリーTIME)一覧表 | | 1部 |
| 3) 付添票申込み申請書 | | 必要に応じて |
| 4) 保護者の同意書(統一様式) | | 中学生以下の参加者のみ |
| 5) ADカード用写真提出一式(選手・付添者の写真) | | インフォメーションセンターへ直接送付 |
| 6) 2019年度 ドーピング・コントロール手続 同意書 | | 未提出者(18歳未満) |
| 7) 所属名称 2団体並記 申請書 | | 必要に応じて |
| 8) 申込金振込票のコピー | | 1枚 |

■ 申込金の振込

- 1) 振込依頼人名は、「ジヤ」＋「団体登録番号(下5桁)」＋「登録団体名(略称)」
- 2) 振込手数料は、登録団体でご負担下さい。
- 3) 振込票のコピーを封入した郵送物が、期日までに届くよう振込みを完了して下さい。
- 4) 振込先：みずほ銀行 恵比寿支店 普通預金口座：1698354
- 5) 名義人：公益財団法人東京都水泳協会

* (公財)東京都水泳協会発行の領収証が必要な場合は、返信用封筒を同封し
領収証が必要な金額、ただし書き等の必要事項を明記する

■ 書類の郵送先

〒150-0012 東京都渋谷区広尾1-3-18 広尾オフィスビル8階
 (公財)東京都水泳協会
ジャパンオープン2019係
 TEL 03-5422-6147 FAX 03-5422-6241
 封筒の下に、赤字で団体登録番号(5桁)を記入する。

■ 申込の締切

- 1) web エントリーの締切 2019年5月5日(日) 23時59分
- 書類の締切 2019年5月7日(火) 正午必着

■ エントリーデータの確認

下記の期間、ホームページにてエントリー受付情報を確認できます。

期 間：5月13日(月) 正午～15日(水) 日本水泳連盟公式HP <http://www.swim.or.jp/>
 受付内容に間違いがある場合、直接、日本水泳連盟へFAXにて訂正依頼をお願いいたします。
 日本水泳連盟 FAX：03-3481-0942 以上

公益財団法人日本水泳連盟
 ジャパンオープン2019(50m)実行委員会 御中

ジャパンオープン2019(50m) 登録団体申込書

記

ジャパンオープン2019(50m)開催に当たり、下記のとおり参加の申し込みをいたします。

■参加人数

男子	名	女子	名	合計	名
----	---	----	---	----	---

→氏名・国籍を記載のこと

外国籍の参加者 いる () いない

ナショナル標準記録突破による参加者 いる () いない

→氏名・種目・距離を記載してください

■参加種目数

【男子】

自由形						背泳ぎ			平泳ぎ			バタフライ			個人ドレ		計
50	100	200	400	800	1500	50	100	200	50	100	200	50	100	200	200	400	

【女子】

自由形						背泳ぎ			平泳ぎ			バタフライ			個人ドレ		計
50	100	200	400	800	1500	50	100	200	50	100	200	50	100	200	200	400	

■申込金

種目参加費	2,000円 ×		種目 =															円	
無料付添票	無 料		枚 =															円	
追加付添票	3,000円 ×		枚 =															円	
合 計																			円

※ 無料付添票は、参加選手5名につき1枚配布されます。それ以上必要な場合は、有料となります。

※ 別紙「付添票申込み申請書」及び「ADカード申請用紙」をご提出ください。

■登録団体情報記入欄

登録団体名			
団体FAX	—	—	E-MAIL
申込責任者	印		連絡先
引率予定者	携 帯 電 話		
登録団体番号	漢字略称—全角6文字(半角使用可)		カナ略称—半角カナ英数8文字

※漢字略称は、プログラムその他の印刷物に表記する際に使用されます。全角6文字分以内であれば、英数字(半角文字も可)も使用できます。その他の登録団体との区別を付けるために、表記を主催者にて、変更・修正させていただく場合がございます。詳しくは、ホームページのエントリー情報にて、ご確認ください。

※カナ略称は、電光掲示板の表示に使用されます。

※引率予定者の携帯電話は、大会当日、抽選の連絡等に使用いたします。

公益財団法人日本水泳連盟
 ジャパンオープン2019 (50m) 実行委員会 御中

ジャパンオープン2019 (50m) 付添票申込み申請書

記

ジャパンオープン2019 (50m) 開催に当たり、下記のとおり付添票の申込み申請をいたします。

登録団体番号				加盟団体名	
登録団体名					
参加人数	名	付添票	無料	名・有料	名
申込み責任者					
住所	〒 _____ - _____				
電話			F A X		
写真送付	<input type="checkbox"/> 郵送にて 月 日送付しました。				

参加人数	1～5名	6～10名	11～15名	16～20名	21～25名	26～30名	31～35名	36～40名	41～45名
無料枚数	1枚	2枚	3枚	4枚	5枚	6枚	7枚	8枚	9枚

【申込み申請者一覧】

No.	料金区分	チームでの役職	申請者氏名
1	無料・有料		
2	無料・有料		
3	無料・有料		
4	無料・有料		
5	無料・有料		
6	無料・有料		
7	無料・有料		
8	無料・有料		
9	無料・有料		
10	無料・有料		

※選手5名（端数切り上げ）につき1枚の無料付添票の氏名を記入後、それ以上必要な参加団体は有料付添票の氏名をご記入ください。追加有料付添票1枚：3,000円です。参加申込みと同時に申し込んでください。

（写真が送付されませんと大会当日入場できません。大会当日の追加発行はできません）

※大会当日、選手受付にてお受け取りください。

公益財団法人 日本水泳連盟

ジャパンオープン2019 (50m) 実行委員会 殿

保護者同意書

ジャパンオープン2019 (50m) へ参加することに同意いたします。

都道府県名： _____

登録団体名： _____

競技者氏名： _____

2019年 月 日

住 所 _____

保護者署名・捺印 _____ ④

(自 署)

登録団体申込み責任者の方へ

大会参加時点で、中学生以下の選手がいる場合は、本「保護者同意書」に保護者の方に署名・捺印をいただき、申込書類に添えてご提出ください。

公益財団法人 日本水泳連盟 御中

2019年度 ドーピング・コントロール手続 同意書

私、【親権者氏名】 _____ は、【18歳未満の競技者】 _____ (以下「甲」)の親権者として、甲を含む公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構(以下、「JADA」)に加盟している競技団体に登録するすべての競技者に、世界アンチ・ドーピング規程、国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程(以下「日本アンチ・ドーピング規程等」といいます。)が適用されることを理解します。

更に、ドーピング検査やその後の検体の分析、結果の管理その他の日本アンチ・ドーピング規程等において定められる一連の手続(以下「ドーピング・コントロール手続」といいます。)等について説明しているすべての内容を熟読し、理解し、甲へ当該内容を指導した上で、甲がドーピング検査の対象となり、採取検体の種類を問わずドーピング検査を受けることに同意し、ドーピング・コントロール手続に服することに対して異議を申し述べません。また、日本アンチ・ドーピング規程等が随時更新されることも理解します。

本同意は、1年度の間有効とし、その間(当該年度内に本人が18歳になった場合を除く)に親権者が私以外にかわった場合には、遅滞なく私から貴連盟に通知し、新たな親権者から同意を得ることを誓約します。

なお、ドーピング・コントロール手続においては、2015年1月1日に効力を発効した日本アンチ・ドーピング規程等で定義されている通り、成人と同様の手続にてドーピング検査をはじめとするドーピング・コントロール手続が実施される旨も理解いたしました。

また、私は、私及び甲に関する個人情報並びに本同意書を、ドーピング・コントロール手続に使用する目的で、JADA、その他のアンチ・ドーピング機関及びその関係団体に提供することに同意します。

20 ____年 ____月 ____日

【親権者】

住所： _____

署名： _____ 印 _____

競技者として、上記内容について確認致しました。

【競技者】(甲)

競技者登録番号									
競技者氏名	(自署)							印	
生年月日	(西暦)		年	月	日				
競技者現住所									
第一区分・団体番号 (学校・勤務先)						登録団体名			
第二区分・団体番号 (スイミング他)						登録団体名			

※当書面に記載された個人情報は、ドーピング・コントロール手続の目的以外では使用いたしません。

所属名称 2団体並記 申請書

申請者： _____
(自署)

私は、本大会の出場に当たり、第1区分・第2区分の所属名並記を希望いたしますので、以下の通り、申請いたします。

記

対象大会	ジャパンオープン2019 (50m)
------	--------------------

◆申請者情報 (申込の登録団体)

登録番号								
選手氏名								
学種・学年	一般・大学・高校・中学・小学 (年)							
登録団体番号			-				区分	第1・第2
登録団体名称								

※学種・学年は、大会当日で記入すること

◆並記を希望する登録団体情報

登録団体番号			-				区分	第1・第2	
登録団体名称									
団体略称							※全角6文字分以内(半角使用可)		
カナ略称							※半角英数カナ8文字以内		

本申請にあたり、本大会へ申し込みを行う登録団体並びに並記を希望するもう一方の有償登録団体について、了解をいただいております。

以上

2015.3.1 評議員会資料 (抜粋)

(1) 第1区分・第2区分の併記、商標・スポンサーロゴについて

①日本選手権・ジャパンオープン・JOにおける所属表記

競技会プログラム(スタートリスト)に、第1区分登録と第2区分登録を併記する。

※大型映像装置表記に関しては、システムが整い次第に実施する。

所属の()内を「/」等で二分し、(申込団体/もう一方の有償登録団体)で併記する。

②商標

着用するウェア・水着・キャップ(以下ウェア等)に表記できる団体名称は、競技会への参加申込団体のみとする。

ウェア等に、第1区分・第2区分、双方の団体を表記することはできない。

③スポンサーロゴ

申込団体を所属ロゴとし、もう一方の有償登録団体をスポンサーロゴにすることができる。(別途申請が必要)

2020年東京オリンピック競技大会対策

中学生・高校生特別出場枠について

平成29年2月15日
(公財) 日本水泳連盟 競泳委員会

2020年東京オリンピック競技大会の開催決定を受け、競泳委員会として競技会強化策として以下の提案が承認されましたので、お知らせ致します。

提案名称：2020年対策 中学生・高校生特別出場枠

提案内容：(公財) 日本水泳連盟ナショナル選手標準記録突破者は、その突破記録種目に限り次年度の日本選手権水泳競技大会、及びジャパンオープン(50m)に出場することができる。また、同種目に限り1種目エントリーを追加できる。

(例：100m平泳ぎでナショナル記録突破⇒100m平泳ぎ・200m平泳ぎにエントリー可能)

提案理由：選考会である、日本選手権及びジャパンオープンを若い選手に経験させることにより、若手選手のオリンピックに対する意識の向上及び、日本トップレベルの選手と競い合うことにより競技力の向上を目指す。

実施期間：平成27(2015)年度日本選手権～平成31(2019)年度ジャパンオープンまで

【付帯事項】

平成29(2017)年度日本選手権特別出場枠対象者は2016年度ナショナル標準記録突破者とする

①ナショナル標準記録1種目突破者

⇒ナショナル標準記録突破種目及び同種目に限り1種目を追加してエントリー可

②ナショナル標準記録2種目突破者

⇒ナショナル標準記録突破2種目のエントリー可、または異なる種目の標準記録を突破している場合は、一方の同一種目を追加してエントリー可

③ナショナル標準記録3種目以上突破者

⇒ナショナル標準記録突破種目から2種目を選択してエントリー可

④1種目、日本選手権参加標準記録を突破している者

⇒日本選手権参加標準記録突破種目及び、特別措置として1種目追加してエントリー可

*①～④は出場種目合計を2種目までとする。

⑤2種目以上、日本選手権参加標準記録を突破している者

⇒特別措置適応外とする

⑥該当大会開催時に中・高校生に対して与えられる特別枠であるため、大学1年生に相当する者

⇒特別措置適応外とする

[追加エントリーについて]

⇒日本選手権申込み後のJOCジュニアオリンピックにて日本選手権参加標準記録を突破した種目は追加して、エントリー可

付帯事項記載：平成27年3月6日
平成29年2月15日

2019年4月10日

参加者各位

第18回世界水泳選手権大会 代表選手の大会申込みについて（ご案内）

公益財団法人日本水泳連盟
競泳委員会・競技委員会

ジャパンオープン2019（50m）への第18回世界水泳選手権大会 代表選手の申込みについては、以下のとおりとする。

記

1. 代表選手は、競泳日本代表選手団として申し込みを行う。
代表選手の所属チームは、誤って重複して申し込みを行わないよう注意すること。
2. 代表選手は、標準記録突破の如何に関わらず、希望する種目に申込みを行うことが出来る。
3. 第30回ユニバーシアード競技大会、第7回世界ジュニア選手権の代表選手は、対象外とする。

以上